

第14回 安芸薬薬連携研修会

グループミーティング 実施の流れについて

グループミーティングの目標

- 事例に対して、薬局・薬剤師の『あるべき姿』を考える



- 現状の問題点の洗い出しを行う



- 『あるべき姿』を達成するための『方策』を考える



- 『あるべき姿』と『方策』について 「一言集約」を行う

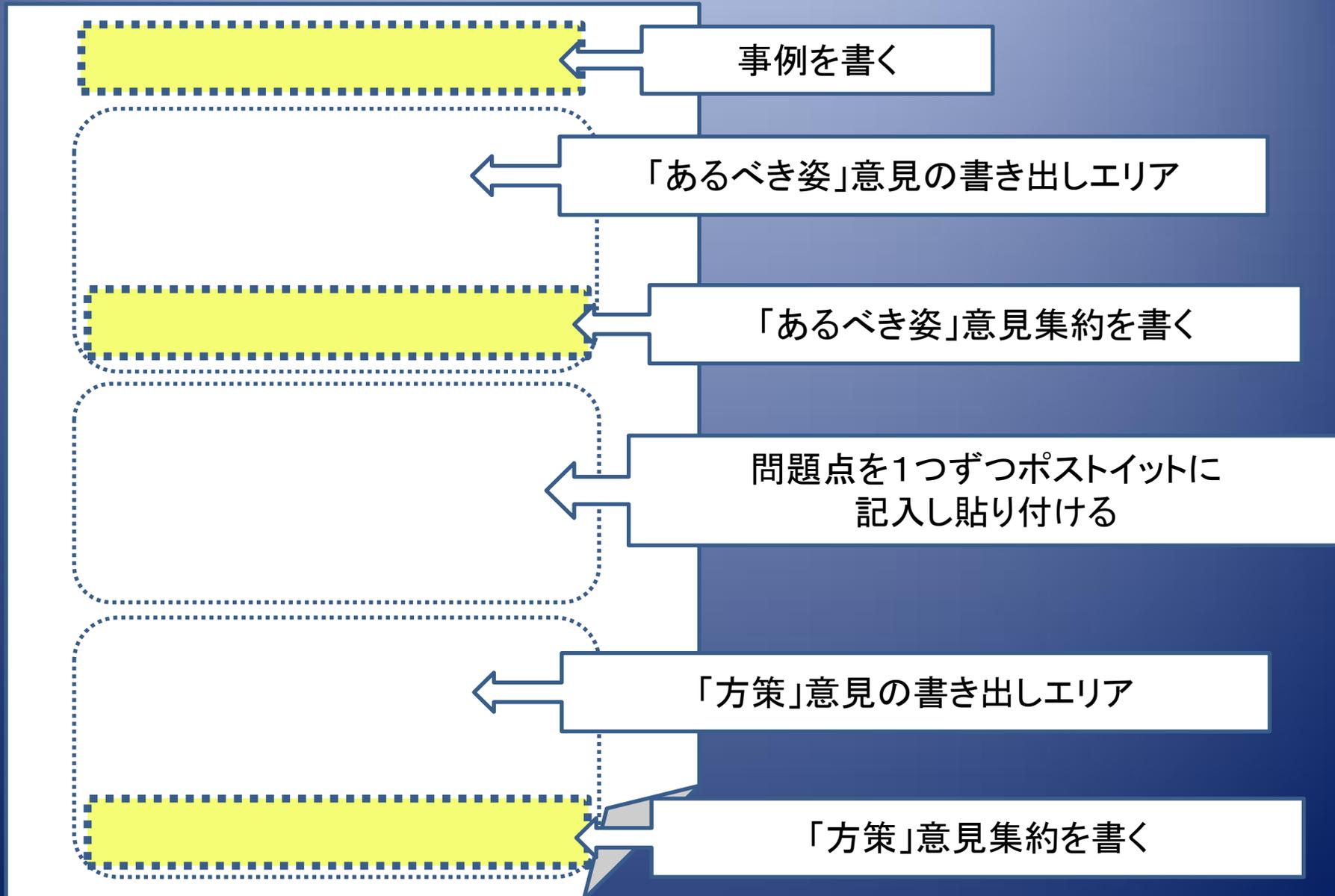
グループミーティングの時間

- 「あるべき姿」の意見出し ……3分間
- 「あるべき姿」意見集約 ……2分間
- 問題点の洗い出し ……5分間
- 「方策」の意見出し ……3分間
- 「方策」の意見集約と「一言集約」 ……2分間

各グループの発表 ……1グループ 1分程度

1つの事例について、20分程度として、3事例についてグループミーティングを行います。

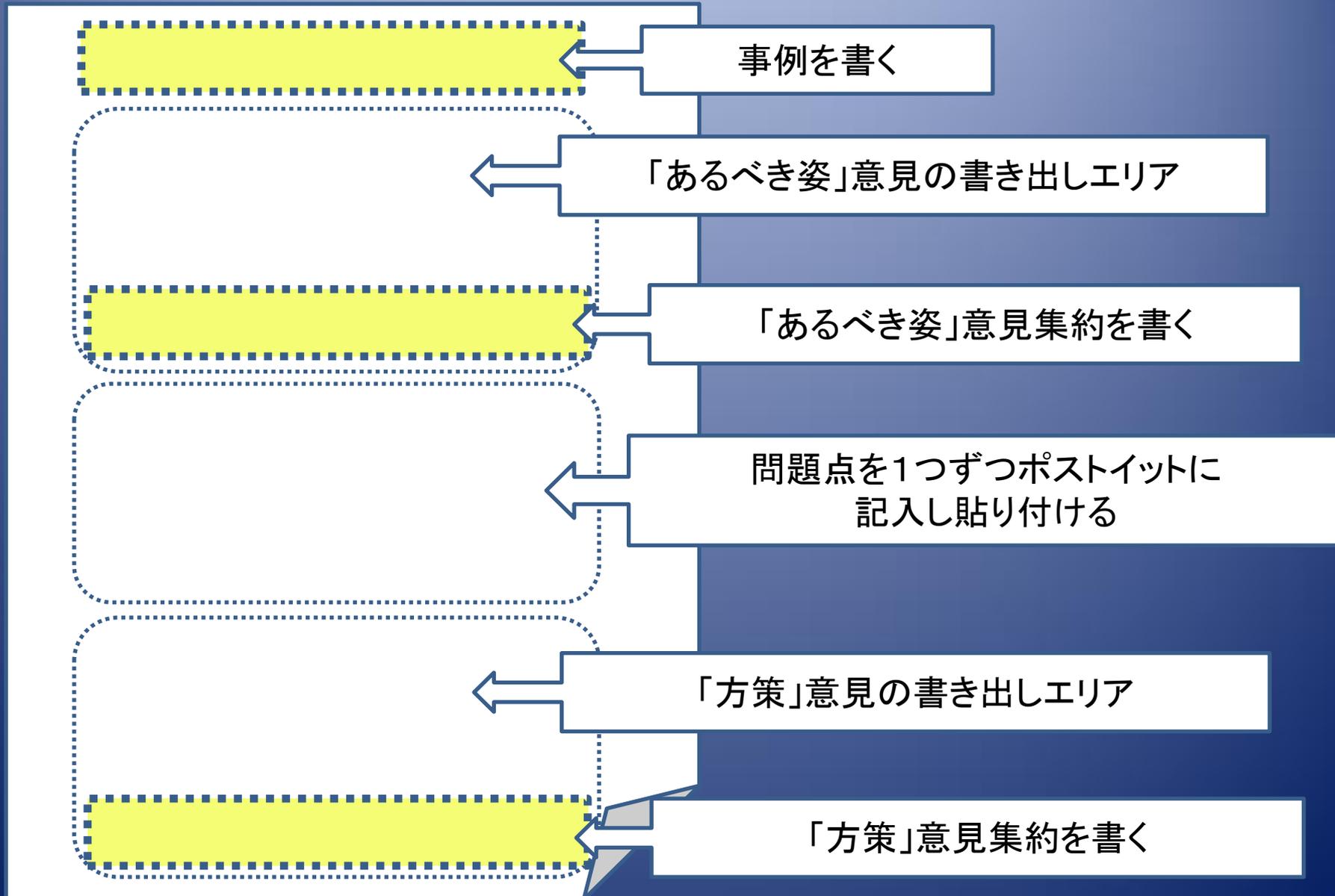
<模造紙への書き出し>



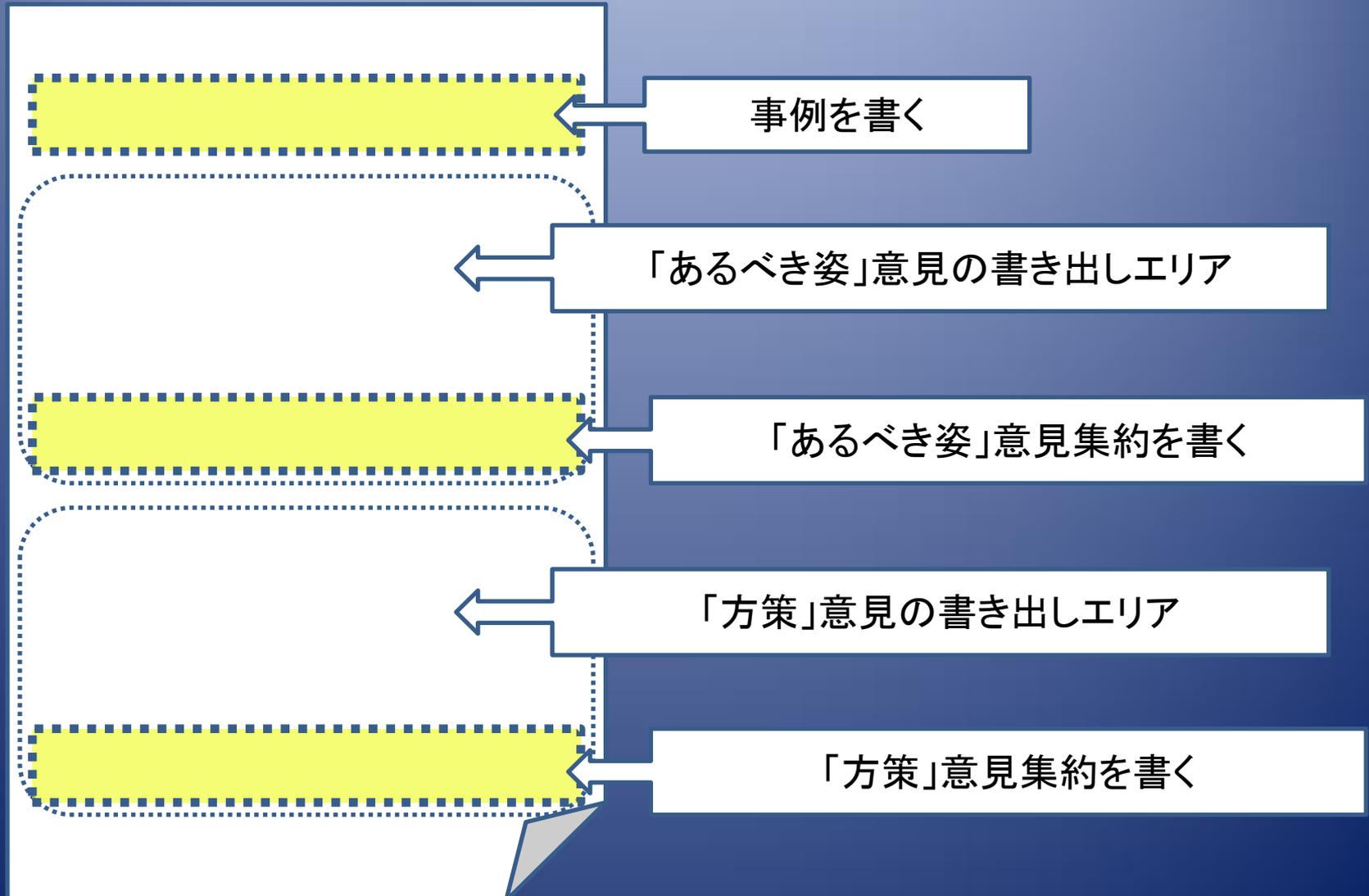
事例①

- 患者さんが、治療日誌を持っているかどうか分からない。

<模造紙への書き出し>



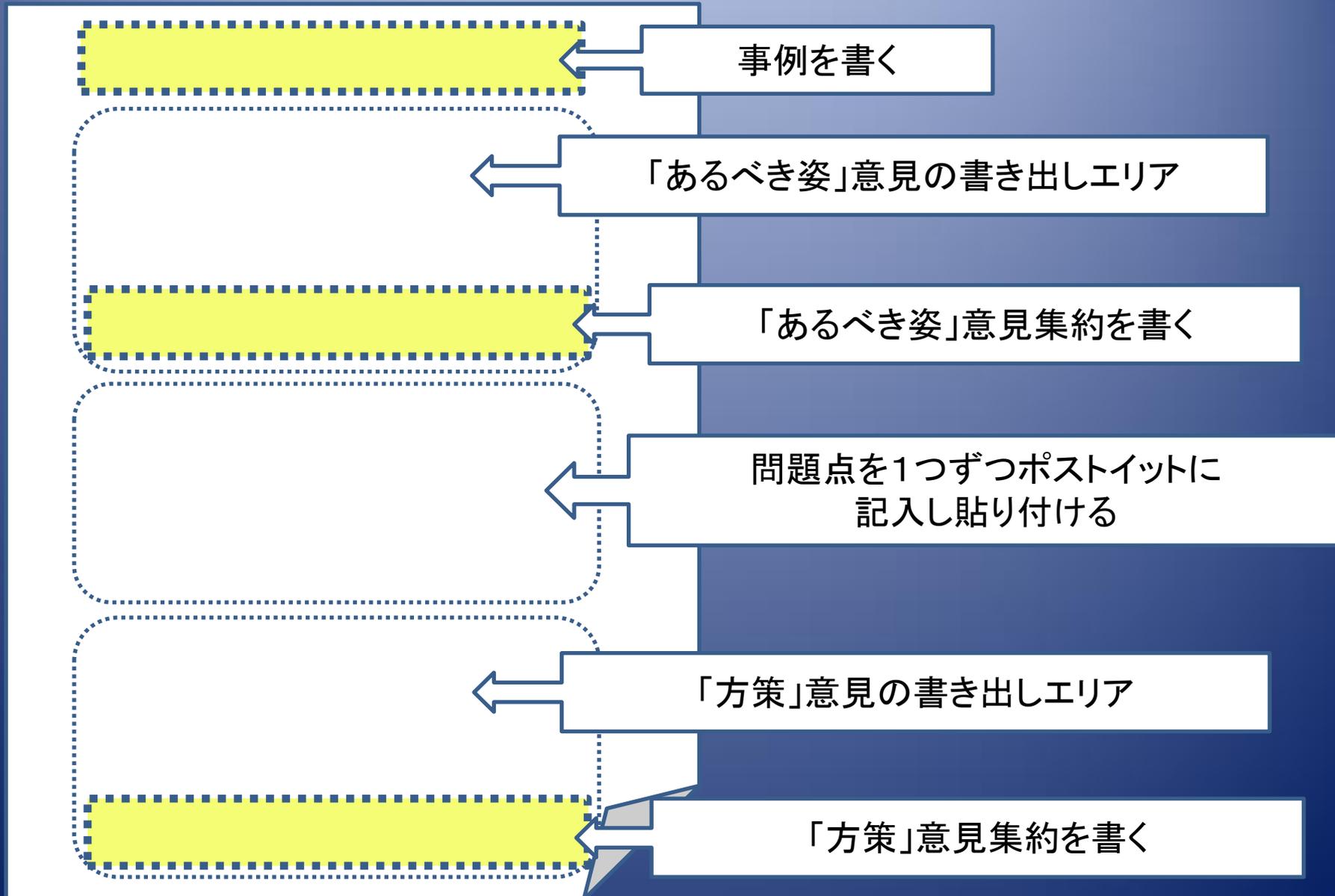
<模造紙への書き出し>



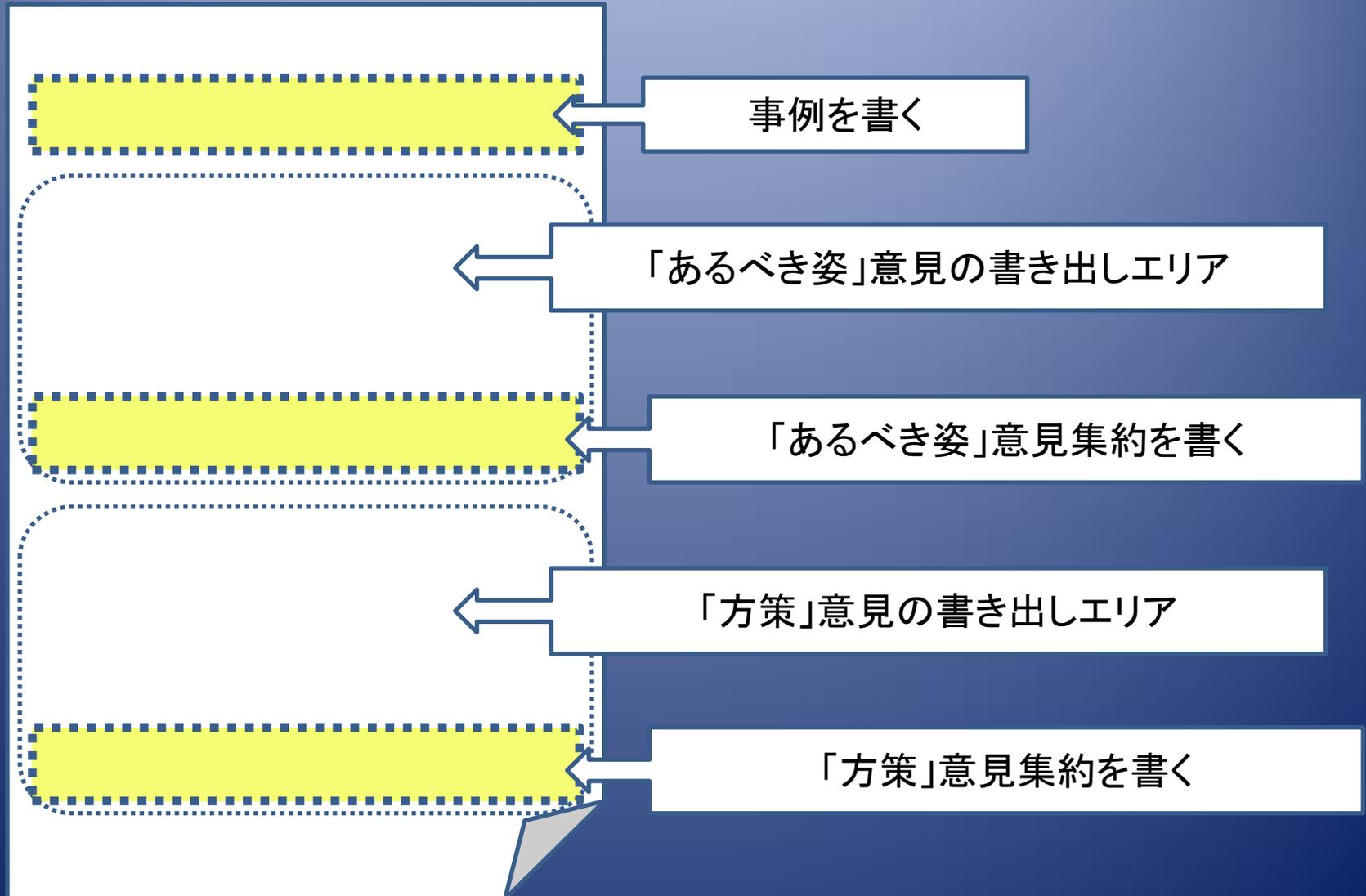
事例②

- 治療日誌を確認しながら服薬指導する時間が取れない

<模造紙への書き出し>



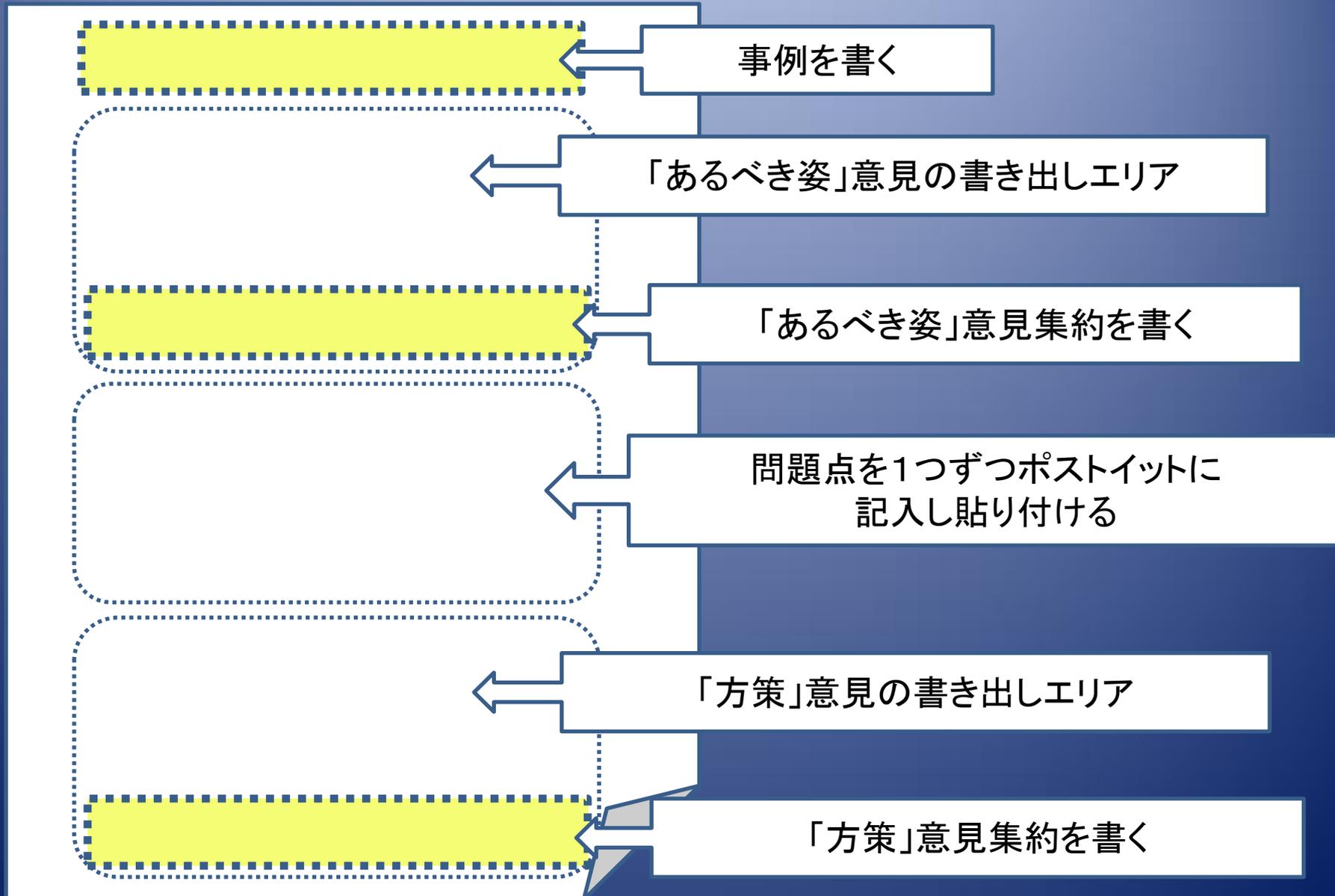
<模造紙への書き出し>



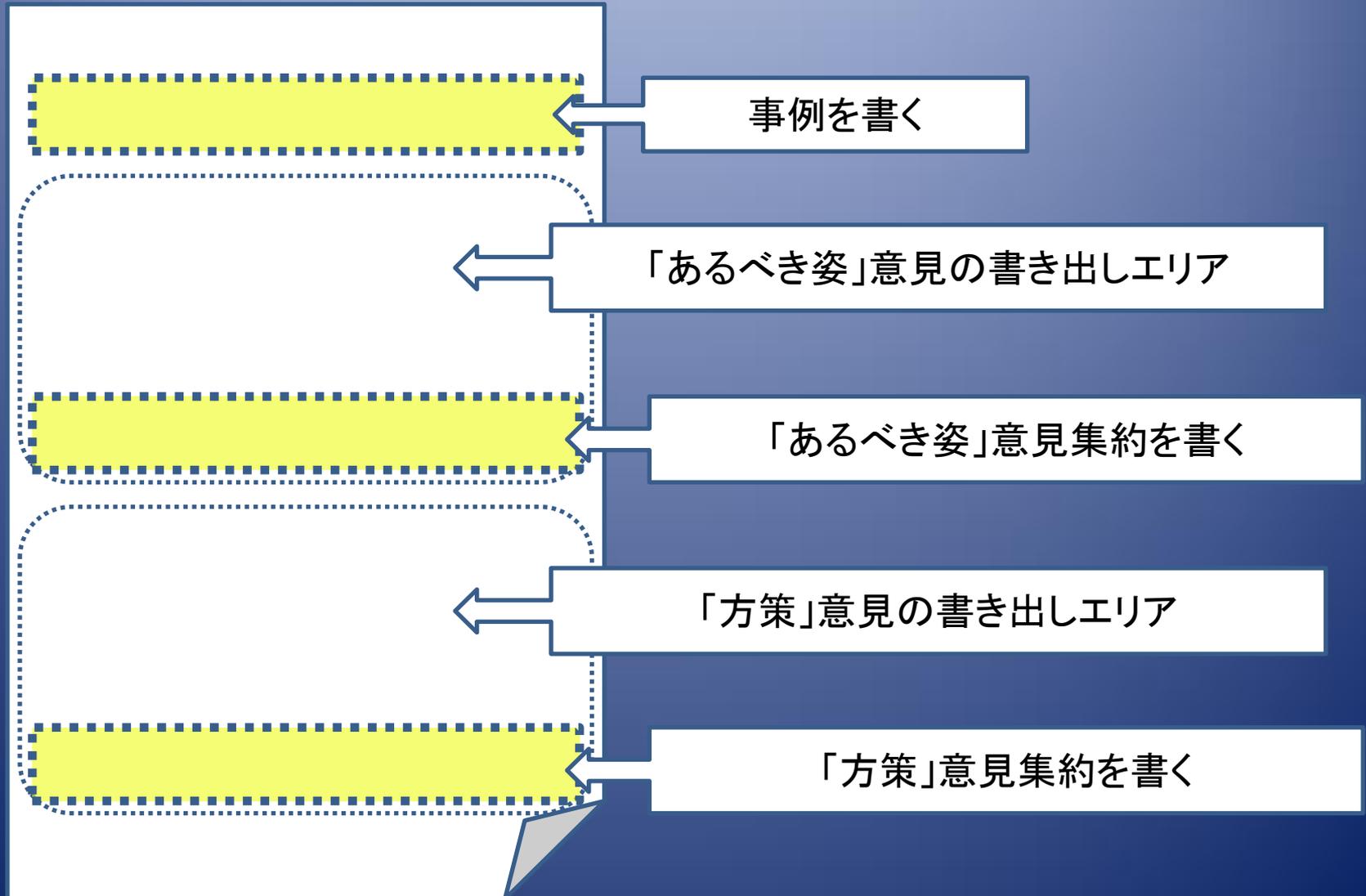
事例③

- がん化学療法を受けている患者さんが、吐気を訴えられている。

<模造紙への書き出し>



<模造紙への書き出し>



グループミーティングの時間

- 「あるべき姿」の意見出し ……3分間
- 「あるべき姿」意見集約 ……2分間
- 問題点の洗い出し ……5分間
- 「方策」の意見出し ……3分間
- 「方策」の意見集約と「一言集約」 ……2分間

各グループの発表 ……1グループ 1分程度

1つの事例について、20分程度として、3事例についてグループミーティングを行います。

グループミーティングのお願い

- ・ 進行役(ファシリテーター)の役割

- ①全員が発言できるように配慮する
- ②自由で共感的な雰囲気をつくる
- ③参加者全員の気づきを深めること
- ④全体を俯瞰し、参加者になげかける

- ・参加者全員の役割

- ①自由な討議の場であることに留意する
- ②対等に発言できるような雰囲気をつくる
- ③他の人の発言に耳を傾ける
- ④否定や批難はしない
- ⑤積極的に参加する
- ⑥進行に協力する(時間配分を意識する。進行役に協力する)